

人口と世帯	人口	383,752人
	男女	190,907人
	1992より	19,845人(増)
	世帯	152,605世帯
	(前月より)	1,264世帯(増)
(13年)	1月1日現在)	



写真左から福永副知事、牧田助役、寺田市長、中里市議会議長、吉原都議会議員、伊藤市議会副議長、小磯都議会議員、高山助役、真木都議会議員

市長、市議会、町田市選出の都議会議員が東京都に対して5項目を要望

市内幹線道路の整備促進や八王子児童相談所町田出張所の設置など

8月21日、寺田市長は、市議会議長・副議長、町田市選出の3都議とともに東京都庁に多摩島3部振興対策担当の福永副知事を訪ね、来年度の東京都予算編成に対し、町田市として5項目の要望書を提出しました。

要望内容の概略は次の通りです。

1 市内幹線道路の整備促進について

(1) 市内幹線道路の混雑の解消と中心市街地の一層の活性化を図るために、都計画3・36号線及び3・4・11号線のモノレール

2 交番の新設拡充について

市の区画整理事業や大規模開発等により市街化の区域が広がることなどに伴う犯罪の増加に、市民生活が脅かされており、その対策として、市民からの要望も寄せられている南町田、多摩境駅前や忠生土地区画整理事業地内、JR町田駅南口などへの交番の設置。

3 八王子児童相談所、町田出張所」の設置

子どもに関する様々な問題が起き、相談件数も急激に増加しています。市と一層連携し、子どもたちの人権と命を守り、あらゆる問題に対応する体制を作るため、八王子児童相談所、町田出張所の設置。

4 リハビリテーション専門病棟の開設許可

生活習慣病などの脳疾患が引き起こす機能障害の軽減や、その後の自立度向上に重要な、急性期回復期のリハビリテーションを担う専門病棟を相原・小山土地区画整理事業地の中の文化厚生ゾーンに開設許可。

5 市内における厚木基地に関する固定航空機騒音計の増設について

厚木基地の航空機騒音被害の把握と環境基準監視のため、新たに飛行コース下における航空機騒音計整備計画の内、環境基準指定地域、か所への東京都による航空機騒音計設置及び計測。



壇上に勢ぞろいした日大三高ナイン

日大三高 おめでとう全国制覇！ 町田に25年ぶり深紅の優勝旗

市としては、このほかに各市長会を通じて様々な要望をしていますが、今回は都の支援や協力が不可欠な事項を市として独自に要望したものです。

9月1日は防災の日です 地震が起きた場合、水・食料、生活必需品は

もし、地震が襲って来たら、生活必需品などは、供給されるまで最低3日はかかる可能性があります。市では、市内の協定店の協力をいただき、次のような方法で対応することとしています。

【水】
浄水場などでの拠点給水
・滝の沢・原町田の各浄水所
・小野路・鎌倉小山の各給水所
・野津田水源、つくしの応急給水槽
・小野路・南大沢の各配水場
・寺田調整槽・鶴川中央公園応急給水槽
災害時に給水が受けられるよう、最寄りの給水拠点を確認しておきましょう。

【食料・生活必需品】
協定店による供給協力
米穀類 町田市米穀小売商組合
給食 町田給食センター
アルファ米・乾パン 町田市生活必需品 協力協定百貨店・スーパーなど
災害時にはこれらを各避難所に供給します。
常に3日程度の備蓄を心がけましょう。

【防災訓練】724・2107
優勝旗を先頭に入場する選手たち

21世紀最初の全国高校野球選手権大会に町田市から出場した日本大学第三高等学校が8月22日、みごと全国制覇を達成しました。西東京代表としては76年に優勝した桜美林高校以来25年ぶりになります。

決勝戦の興奮が冷めやらない8月25日には、凱旋した日大三高ナインの市長への表敬訪問が行われ、寺田市長から優勝記念の盾と花束の贈呈がありました。引き続き市役所駐車場に設けられた特設会場で行われた優勝報告会で、日焼けした選手たちは、会場をうめいた約2千2百人の市民から、「おめでとう」、「よくやった」などの大歓声で迎えられました。

この活躍について寺田市長は「実力どおりの持ち味を活かした見事な勝利でした。練習の積み重ねが優勝をもたらしたもので敬意

を表したい。25年前に桜美林高校が優勝し、今回は日大三高と町田市で2校の優勝校を出したことは市民の誇りです。」とお祝いの言葉を贈りました。

今回の活躍で、甲子園での歴史のページを築いた日大三高は、応援した多くの町田市民にもまた、勇気と感動を与えてくれたこととして、

なお、「生徒を英雄扱いしない」という高校野球本来の目的からも、危険防止の観点からも歓迎会などはやめてほしい」との高野連からは会場を変更するとともに祝勝会から優勝報告会に切り換えて実施したものです。